



後藤英鵬 書 (県三)

第50号

発行 県立富士宮北高等学校同窓会 北嶺会  
静岡県富士宮市宮北町230 (北高内) 電話 (0544) 27-2533 (代)

編集 北嶺会広報委員会  
印刷 株式会社きんさつ

北嶺会の会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症の影響が減少し、明るい兆しが見えてきたように思われますが専門家の中には五月の連休明けの後、少し様子を見なければまだわからないと言っている人もいました。いずれにしても用心していきましょう。

3月28日(火)来賓を制限し、昨年同様保護者一名のみの中で厳かに卒業式が行われました。初めて200名を割り、198名の生徒が卒業されました。今年度の卒業生達は高校に入る前から新型コロナウイルス感染症の影響を受け日常生活、学校での生活、部活動の制限など高校時代の一番楽しい時



北嶺会会長 渡邊 一敏

### 今年こそ普通の生活に…

期にさぞつらかったことでしょう。つまらなかつたことでしょう。

でも考え方によっては、この我慢したことが必ずや皆の成長のために役立つであろうと思います。自然と我慢することを覚え難いことだと思えます。きっとこれから社会に出て活躍するはず。

卒業生の皆さんにはこれから在校生達や北高を陰ながら見守り、気にかけていただくようお願いいたします。

4月5日(水)午後から入学式が行われました。例年より桜の開花が早くなんとか持ちこたえた桜並木が205名の新入生をお迎えしました。やはり中学時代は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、つまらない思いをしてきましたが段々と治まりつつあり、高校生活を思い切り楽しめるようになってもらいたいものです。

現在の北高は1学年、200

名位で普通科3クラス商業科2クラスになっています。

生徒数は私達の時の約半分になっています。少子化の影響を感じざる得ません。ですが、新入生達には望月軍四郎翁の思いや校訓である覇気・信念・明朗のとおり充実した高校生活を送ってもらいたいものです。

最後に北嶺会の会員の皆様には北高での高校生活を思い出し、どのような形であれ少しでも支援をしていただくようお願い申し上げます。

**校歌**

相馬御風 原作  
辻 順治 作曲

一、玲瓏高き富士の嶺  
波路はるけき駿河湾  
いはりが丘の学び舎に  
若人われら意気に燃え  
勉めはげみま踏みいつる  
ああ人生の朝ほらけ

二、浅間の宮のみどりこく  
玉と湧く水とこしえに  
栄ゆく日本国民の  
貴き使命果すべく  
希望の光ひとすぢに  
お進みゆく道さやか

昭和六十一年度卒業生

富士宮北高 校歌

## 2023 北嶺会総会・学年幹事会のご案内

と き：令和5年5月21日(日)  
と ころ：北嶺館(北高内)

午後1時より 学年幹事会  
午後1時30分より 北嶺会総会

本年度懇親会は中止  
となります。

各学年の学年幹事さん2名の  
出席をお願いいたします。

# 北高商業科3年「ノースン研究班」

## 静岡県高校生徒商業研究発表大会4位

### 大健闘、奨励賞を獲得する！

惜しくも4点差で

東海大会出場を逃す！

商業科の商品開発の授業では、ノースンという北高イメージキャラクターを活用した商品開発を探索しています。これは「地域から」と愛される北高にしたい」「100年後も北高を存続させたい」という生徒の発案から始まりました。また、有志で結成したノースン研究班(15名)は、望月軍四郎伝を読むことからスタートし、資料作成や研究発表に向けた準備を熱心に進めてきました。8月には浜松市で行われた静岡県高等学校生徒商業研究発表大会に参加。「ノースン」を活用した商品開発！地域にもっと愛される学校を目指して」をテーマに発表を行い、奨励賞を頂きました。結果は4位でしたが、3位の東海大会出場校との得点差は4点(400点満点)、

また、有志で結成したノースン研究班(15名)は、望月軍四郎伝を読むことからスタートし、資料作成や研究発表に向けた準備を熱心に進めてきました。8月には浜松市で行われた静岡県高等学校生徒商業研究発表大会に参加。「ノースン」を活用した商品開発！地域にもっと愛される学校を目指して」をテーマに発表を行い、奨励賞を頂きました。結果は4位でしたが、3位の東海大会出場校との得点差は4点(400点満点)、



そして単独商業高校である静岡を破るなど北高生！健闘したと思います。

### 文武両道の精神で

#### 励む北高生

また本校は昨年度より、新時代を拓く高校教育推進事業における「オンラインワン・ハイスクール」グローバル・ハイス

賞。全商1級3種目以上の取得率が37%(29/79人)、7種目合格2名など、「岳南に人材を育てる」という理念のもと創設した望月軍四郎氏の思いを受け継ぎ、文武両道の精神で励んでいます。

商業科では商業の見方、考え方を働かせ、地域と共に発展していくことに貢献していきたいと思っております。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

商業科長 山田 佳代

### 北高生への応援メッセージ

富士宮信用金庫

理事長 小池孝治氏



〈昭和49年度卒〉

大勢の後輩が様々な資格の合格証書を大きく広げて写る新聞を見かけました。「未熟だけれど、社会に適応できる大人になりたい」そんな紙面の言葉に純真でありながら凛とした信念を感じ、大変誇らしく思いました。

皆さんには未知なる才能があります。目標に向かって強い信念をもち勝ち取った学びの力。それは熱心なボランティア活動や地域DXへの関心等と併せ、将来必ず才能として開花し、大きな価値となるでしょう。今年、富士宮信用金庫は創立90周年となりました。地域と共に歩んだその歴史には多くの北高出身者が関わっており、歴代の理事の中にも多くの先輩がいます。これから皆さんの踏み出す一歩が刻むであろう新たな歴史に期待します。

富士宮商工会議所

経営支援課長 加藤孝明氏



〈平成6年度卒〉

つ覇気。正しいと信じる自分の考えという信念。そしてこだわりがなく、明るく朗らかなことという意味を持つ明朗。

この校訓を実践し、富士宮や世界で活躍している卒業生がたくさんいます。みなさんも高校生活の中で友とともに多くを学べる人財となり、この富士地域の活性化に大いに貢献していただくことを期待しています。

富士宮北高校の校訓には、社会人として生活していくうえで、必要な要素が含まれています。物事に積極的に取り組もうとする意気込みという意味を持



渡邊会長 大澤氏 中村校長

大澤氏・深澤氏より  
北高未来応援金に多額の協力金を戴き  
北高・北嶺会より感謝状の贈呈!!

富士駒の会会長  
大澤氏(昭・35年度卒)より  
北嶺会に未来応援金

昨年末、大澤建夫氏より母校北高・また生徒を応援できたと多額の北高未来応援金を戴きました。北高生が将来世界に羽ばたき富士宮市に戻って来てくれる様にとの気持ちを通して頂

きました。

北嶺会では未来応援金より生徒への返還不要の奨学金・学校後援会等へお金を送り、卒業生皆様より頂いた気持ちを大切に有効利用をしています。

大澤氏は、昨年「北嶺会だより」にて紹介しました富士駒の会会長として日本でもトップクラスの駒士として将棋界でも活躍されており、昨年富士宮市で行なわれた将棋の竜王戦誘致にも尽力され、氏の盛上駒も戦いに使われました。

北高・北嶺会では大澤氏に対し感謝の意を表し、感謝状を贈呈致しました。

大澤氏  
(株)マルダイ会長  
深澤氏(昭・28年度卒)より  
北嶺会・学校後援会へ支援金

前 北嶺会会長深澤一元氏より、北嶺会・学校後援会に北高と生徒の為に多額の御支援を頂きました。



会長 校長 深澤氏

深澤氏は以前より母校の為に御尽力され相撲場・北嶺館。学校整備など生徒達が富士宮北高の教訓「覇気・信念・明朗」を胸に将来、活躍してくれる事に夢を見ながら応援してくれているそうです。深澤氏はマルダイ会長として富士山を取り囲んだ壮大な夢を語ってくれ、夢の実現に向け進んでいる、バイタリティに溢れた方です。

北高・北嶺会では深澤氏に対し感謝の意を表し、感謝状を贈呈致しました。

北嶺会幹事長 後藤 修一

平成20年度卒

佐野翔平さん

火縄銃全国大会優勝

日本一となる!!



佐野さんは、昨年10月、千葉市で開かれた「全日本前装銃射撃競技選手権大会」で優勝、初の日本一に輝きました。

この快挙は、11月16日の読売新聞静岡版「日本一の射手火縄銃演武」の見出しで、11月20日の静岡新聞東部版「佐野さん火縄銃日本一」、12月17日の朝日新聞静岡版「火縄銃の全国大会で優勝、佐野翔平さん」の見出しで紹介されました。

静岡新聞では、富士宮市長への優勝報告と世界挑戦の内容

で、写真はその記事に掲載されたものです。

佐野さんは中学2年の時、地元西山本願寺で毎年開かれていた「信長公黄葉まつり」で火縄銃演武を見、火縄銃のとりことなっていました。

22才の時に演武を行った団体の一員となり、その後27才で射撃競技選手となり、19年・22年には中島流砲術射撃大会で優勝を果たしています。

現在の活動は、競技選手として世界各地で演武を行っています。

さらに、日本の伝統技術を生かした商品開発・販売を手がけるサイト「伝統屋・暁」を運営、代表として活躍をしています。

# 北嶺会 入会式

— 3月27日 197名の入会 —

3月27日(月)、北嶺会の入会式が行われ、198名の新会員が入会しました。入会式の中で記念講演は、昭和57年度卒業の土谷公二氏により行われました。



## 生徒代表あいさつ

入会式においては、渡邊会長より歓迎の言葉が贈られ、これを受けて生徒代表の石坂さんが入会の挨拶を述べました。

私たちが入学した頃を思い返すと、目には見えない敵、新型コロナウイルスの感染拡大により、期待とともに大きな不安を持っていました。楽しみにしていた行事が縮小されたり、中止になったりもしました。

そして、休校期間も長く学校にいた時間が格段と少ない学年といわれることもありました。蜜を避けて行動する、これが私たちの当たり前でした。思い描いていた楽しい青春の瞬間はすべて密であったはずなのに私たちはそれを避けて生活してきました。

そして密を避けて過ごした3年間も、気づけば楽しかったことや嬉しかったこと、マスクで隠れた笑顔で溢れる日常ばかりでした。きっとこれからは、友達、仲間の笑顔を見ることが出

来る明るい未来が待っています。

その日に向かって、自分に出ることを考え実行し、大きな目標や夢を抱き、今後も誠実に努力することを誓うとともに、今後、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年 2月27日

生徒代表 石坂渚心

## 記念講演

### 北高が紡いでくれた絆 〜人との繋がりは「財産」〜

土谷公二氏



〈昭和57年度卒〉

(株)陸上競技社 専務取締役  
『月間 陸上競技』編集・営業  
統括

土谷氏は、北高3年の昭和57年インターハイに棒高跳びで出場。見事に大会新記録の5mで優勝を飾る経歴を持つ方です。

講演では、始めに北高陸上部の今迄の輝かしい戦績、卒業後更に飛躍し、「オリンピック」になった3人、「日本一」になった2人について熱く語りました。

更に自身の仕事の関係から、日本陸上界トップだった為末選手、室伏選手、高野進選手達との交流を持つことが出来て多くの学びを得た事の幸せを語ってくれました。

今迄の自身の経験・学びから卒業生に伝えたい事として、陸上を通して出会った人達から得た「金言」を紹介。例えば「失敗は成功のもと」、「限界を定めずに挑戦」等。

最後に、「人となりの繋がりを大切に人脈は財産」、「社会に役立つ人になろう」、「北嶺賢児、未来を拓け!!」と、卒業生にエールを送り、講演を終えました。

## 学校後援会より

### 感謝とお祝い

理事長 望月近美

北嶺会の皆さまには、日頃より富士宮北高等学校後援会の活動にご協力をいただき感謝申し上げます。本学校後援会は、旧体育文化後援会の活動の一部を引き継ぎ、部活動の支援や教育環境の維持・向上のお手伝いをさせていただきます。

これらの事業は、会員生徒からの会費及び本会の趣旨に賛同いただける皆さまからのご寄付によって運営されております。令和4年度も多くの北嶺会の方々から善意をいただき、有意義な支援が実施されました。今後も引き続き北高の生徒のためにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 北高、校舎建て替えが

### 遂に決定!

富士宮北高校の校舎建て替えが決まりました!  
令和5年度から建て替え工事が着工、令和7年度には新校舎が完成し、使用開始の予定です。

# 卒業生ピックアップ

— 社会の第一線で活躍している卒業生（敬称略） —

令和4年度

北嶺会総会・懇親会

コロナが未だ収束せず、令和2年度・3年度同様に4年度もコロナウイルス感染症防止のため中止となりました。



富士市交通安全指導員  
織田信長公奉賛会 常任理事  
**吉野 豊**  
(昭和39年度商業科卒)

本校創立者、望月軍四郎翁の建学の精神・教育理念・師弟の育成に感化され、約15年間、本校同窓会北嶺会・体育文化後援会の発展に微力ながら協力させて頂き感謝。今後も可能な限り、体育部・文化部の応援に尽くしたい。



富士宮市  
社会福祉協議会 会長  
**太田 精一**  
(昭和41年度卒)

私は現在、社会福祉法人（2法人）の理事長を兼任し、令和4年6月から市社会福祉協議会の会長を務めております。今更ではありますが、人との縁を大切にすること、人間関係の構築の入り口はあいさつであることを後輩の皆様に伝えたいと思います。

## 令和3年度会計報告

### 収入の部

入会金	2,576,000
会費	24,000
雑収入	358,007
繰越金	131,067
合計	3,089,074

### 支出の部

事業費	1,397,350
運営費	851,591
管理費	57,199
収支剰余金	202,934
積立金	500,000
その他	80,000
合計	3,089,074



富士宮北高教諭  
**塩川 光史**  
(昭和55年度卒)

昭和55年選抜甲子園出場し上宮高校に勝利。校旗を掲げ、校歌を歌い夢が叶いました。人生、順風満帆ばかりでなく困難もある。でも夢がある。日々努力し生徒の夢実現に向け頑張ります。



富士宮北高教頭  
**野澤 夏子**  
(平成2年度卒)

部母校に着任して1年。様々な場でOBの皆様に出会い、温かな声掛けをいただき心より感謝申し上げます。地域に貢献できる人材育成に努めて参りたいと思います。



(株)寝具の佐野  
代表取締役  
**佐野 嘉則**  
(昭和58年度卒)

北高では甲子園めざし白球を追いかける日々。大学卒業後は大阪でサラリーマン生活を経て(株)寝具の佐野へ。寝具を通じ「快適な睡眠のある暮らし」をお届けしています！



富士宮北高教諭  
**後藤 明宏**  
(昭和56年度卒)

平成18年度に富士宮北高校に赴任し、今年で18年目になります。北高の良き伝統を継承しつつ、新しい北高の発展のために手助けができればと思っています。



株式会社かごや  
専務取締役  
**佐野 智広**  
(平成6年度卒)

会社勤めから独立し起業し、10年目です。「生き活きに手がとどく」を企業理念に、一般家具から店舗家具、介護福祉用具、終活講演等、事業展開しております。富士宮商工会議所青年部会会長を令和3年に歴任させて頂きました。



富士宮市内  
小学校教諭  
**安喰 由紀子**  
(昭和59年度卒)

静岡大学教育学部を卒業して、市内で小学校の教諭をしています。社会の仕組みや状況が変わっても、子どもたちは希望の光です。その子らしい人生を歩めるように、心と体の成長を願って、教壇に立っています。



富士宮北高等学校同窓会

**北嶺会**  
HOKUREIKAI



公式ホームページ公開中  
<https://hokureikai.jp>

★北嶺会だより WEB版  
★オンライン寄付（準備中）  
★情報変更受付 他

北嶺会デジタル化推進中！  
広報メンバーも募集！

関東北嶺会だより

第49回

母校創立者・望月軍四郎翁墓参のお誘い

代表世話人 須藤 哲志

いつも、関東北嶺会にご支援いただきありがとうございます。

しております。

皆様、コロナウイルスの感染が収束に向かうなか、気を引き締め感染予防に留意されお過ごしのことと存じます。

さて、恒例の第49回懇親会は安全を第一に考え本年も開催中止となりました。

墓参は個人自由参拝として行ないます。色いろな色を出され、心のよりどころ、北高で3年間を過ごした皆さまのご出席をお待ちしております。

昨年は、愛知県刈谷市の40年普通課卒、野球部に在籍「稲葉英男様」が在学当時からのお墓参の思い出、望月軍四郎翁青山墓地に参拝されました。

今回も、墓参終了後、青山周辺で、一部ご負担いただき軽い昼食を一時間半ほど予定

●青山墓地個人墓参

・日時 6月3日(土曜)

・午前11時30分(雨天決行)

・集合場所 青山霊園管理所前

港区南青山2-32-2

●昼食 会場未定 青山周辺

・昼食代一部ご負担 1500円

・ご参加される方は開催日7日

前くらい前までに代表世話人須藤

の携帯にご連絡ください。

連絡先電話

090-8045-2255

次世代に託し関東北嶺会の運営を

関東北嶺会は永遠に皆さまの心のふるさと、宝です。

未来に向け、夢の素晴らしさを信じ、関東北嶺会の運営にお力をお貸しください。

どなたか、会長 幹事長をお願いできればと存じます。

ご連絡お待ちしております。全盛期の会員名簿数は1000名以上で、懇親会・墓参も多い時は、50名以上のご参加があったが、個人情報法で会員名簿のメンテナンスができなくなってしまった。

それと、役員諸氏の年齢も80歳を超え運営を皆さまにお願いしないと、会の存続が危ぶむこととなります。

ぜひ、次の未来に向け、行先不透明の世の中ですが、運営にお力をお貸しください。

佐野徳三様に哀悼の意を表します。



令和4年11月28日91歳の天寿をまっとうされました。

25年卒で、幹事とし会運営に尽力をつくされました。ご出身は山梨県南部町(旧富沢)。

日本橋の、創業113年企業として有名な文部系商社「内田洋行」を68歳で退職。

オリンピックを輩出した 伝統の北高陸上競技部

伝統を引継ぎ 未来に向けて！

北高陸上競技部は、8回の全国高校駅伝出場や全国高校総体での優勝者や入賞者の輩出、3名のオリンピックを輩出するなど、輝かしい実績を誇る部活です。そんな深い伝統を引き継ぎながら新しい歴史を作ろうと日々奮闘しています。

令和4年度の部員は選手32



名・マネージャー6名で活動しており、一昨年度から続くコロナ禍で活動が制限されてしまうこともありながら、部員たちは自己記録の更新や上位大会への進出を目指して意欲的に練習に励んでいます。

また、OB・OG組織である陸友会の皆様からもサポートや励ましをいただき、より充実した活動ができています。その結果として、近年では全国大会に2名、東海大会に5名、多くの部員が県大会に進出することができました。

今後他の公立高校にはない恵まれた練習環境を生かしながら、新たな歴史と伝統を築いていけるよう部員一丸となって活動していきますので、応援の程よろしくお願います。また、本校ホームページにも活動状況を随時掲載していきますので、ぜひご覧ください。

陸上競技部 顧問 井上 亮

# 北高だより

新任校長 あいさつ



校長 山野 良成

日頃より、北嶺会の皆様方には、本校の教育活動に格別の御理解と御支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

歴史と伝統ある富士宮北高校にお世話になることになり、身が引き締まる思いです。どうぞよろしくお願いたします。

伝統の「文武両道」の精神を引き継ぎ、生徒は勉学に部活動に励んでおります。昨年度は、男子ソフトテニス部と相撲部が全国総体に個人戦で出場。東海総体には、両部が団体戦・個人戦ともに出場。陸上競技部は個人種目出場を果たしました。また、全商検定1級3種目以上の合格者が29名。日本商工会議所主催の簿記検

定で2級合格者が9名。経済産業省のITパスポート合格4名など、輝かしい成果を挙げております。本年度も是非、皆様方の変わらぬ御支援、御声援をよろしくお願いたします。本校では、県教育委員会からの研究指定校として、グローバル人材の育成を目指してまいります。前校長の中村信二先生が、世界に誇る富士山を仰ぎ見る事が出来る素晴らしい地域を、探究的な活動を通して、様々な方達とのコンソーシアムを構築してくださいました。VUCA社会といわれる予測困難な社会を、生徒が遅く生き、次代を切り開いていくための学びの素地が整い始めています。これまで培ってきた富士山の恵みである自然や文化、歴史、地域との交流を通して、完成年度は3年目として、地域や大学等をはじめとする外部機関との連携をより盤石なものとしていきます。本年度も、多くの会員の皆様方から、後輩達への温かい御支援、御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

## 生徒会活動

河川清掃ボランティアの活動が、静岡県青少年育成会議「青少年団体等の顕彰」を受賞!!

北高では、5年ほど前から地域の方々と協力しながら、夏休みに河川清掃ボランティアを行っています。昨年は、7月16・18・23・24日に方辺川、7月31日に神田川の清掃を行い、生徒会のメンバーを中心に、毎回30～40名のボランティアが参加しました。



この河川清掃ボランティアの活動が、静岡県青少年育成会議「青少年団体等の顕彰」を受賞しました。

11月28日に、袋井市のメロウプラザにて表彰式が行われ、生徒会長の城内春馬と生徒会副会長の村井海里が出席しました。北高の活動を、多くの方々に知ってもらえる良い機会となりました。



市長と北高生

## 令和4年度 全商検定3種目以上1級合格者29名



### 7種目取得

星谷 心湖 飯島由希翔

### 6種目取得

鈴木 颯真

### 5種目取得

五十嵐 陸 川島光太郎  
四條 麒麟 鶴見 小桜  
内藤 彩音

### 4種目取得

及川 寛人 鈴木 日和 田中 小雪  
吉田カイト 若井 郁海 片岡 愛  
堀池 初菜 都澤 翔夢 渡邊 陽

### 3種目取得

遠藤 心喜 長田 武龍 城内 莉乃  
塩川 遥来 鈴木 彩加 浅見麻里名  
石坂 渚心 上村 華女 田口 理央  
西田颯太郎 望月 貫太 渡邊 優奈

## 演劇部

令和4年度静岡県高等学校総合文化祭演劇部門 第46回静岡県高等学校演劇研究大会 優秀賞

白いカラスが染め物屋で様々な色に染まる作品『Raven's Eve—ふくろうのそめものや—』を演じ、優秀賞(県3～5位相当)を受賞しました。応援をありがとうございました。



# 令和4年度 進学・就職状況報告

令和5年3月7日まで

## 進学

今年度の入試は新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、全国的にはほぼ通常通りに実施されました。しかし、昨年度同様に新型コロナウイルス感染症が収まらず、入試本番前の体調管理は受験生だけの問題ではなくなり、ご家族の皆様のご心配は計り知れないものであったと推察いたします。そのような状況下で勝ち取った合格は、きつと生徒達にこの上な

## 就職

令和4年度は、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、就職活動は苦戦を強いられました。しかし、北高生の頑張りと努力が実り、1月までには就職希望者全員が内定

を頂くことができました。これも同窓生の皆様をはじめ多くの方々にご指導をいただいたお陰であるとお心より感謝とお礼を申し上げます。

今年度も幅広い業種で求人を出ただけできるよう全職員一丸となつて新規開拓も継続して行い、生徒が就職先によりよく適応し、進歩・向上していくことができ、進歩・向上していくことができ、進歩・向上していくことができ、進歩・向上していくことができます。

### 主な合格先

#### ●国立4大

茨城大学・静岡県立大学・都留文科大学・山梨大学

#### ●私立4大

静岡産業大・順天堂大・常葉大・東海大・日本大・愛知淑徳大・桜美林大・神奈川大・関東学院大・神奈川工科大・岐阜女子大・国際医療福祉大・国際武道大・埼玉学園大・城西国際大・専修大・東海大・太成学院大・中京学院大・帝京大・東京農業大・日本医療科学大・日本体育大・桃山学院大・山梨学院大・横浜創英大・鶴見大・名古屋経済大

#### ●短期大学

静岡県大短大部・常葉大短大部・静岡英和大短大部・小田原短期大・埼玉女子短期大

#### ●専門学校

大原法律公務員医療観光専門学校・大原簿記情報医療専門学校・静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校・静岡県東部総合美容専門学校・静岡県美容専門学校・静岡県産業技術専門学校・静岡デザイン専門学校・総合学園ヒューマンアカデミー静岡校・タカヤマアドバンスビューティー専門学校・中央調理製菓専門学校・中央動物総合専門学校・沼津情報ビジネス専門学校・JA厚生連するが看護専門学校・静岡医療科学専門学校・静岡医療センター附属静岡看護学校・専門学校中央医療健康大学校・専門学校富士リハビリテーション大学校・東海医療学園専門学校・沼津市立看護専門学校・富士市立看護専門学校・静岡県立工科短期大学校・アミューズメントメディア総合学院・大阪アミューズメントメディア専門学校・京都建築大学校・総合学園ヒューマンアカデミー東京校・東京アナウンス学院・東京観光専門学校・東京クールジャパン・東京総合美容専門学校・東京パルエボック製菓調理専門学校・東放学園映画専門学校・名古屋ビジュアルアーツ専門学校・湘央医学技術専門学校・横浜実践看護専門学校

## 全国総体出場

男子ソフトテニス部



小澤さん・丸山さん

【個人戦】



青山さん・須田さん

【個人戦】

## 東海総体出場

### 男子ソフトテニス部



【団体戦・個人戦】

- 小澤さん
- 丸山さん
- 青山さん
- 宇佐美さん
- 篠原さん
- 服部さん
- 須田さん
- 湯浅さん

## 部活動報告

### 相撲部



【個人戦】 塚本さん 芦澤さん

【80kg級】 【100kg級】

### 陸上競技部



男子棒高跳 佐野さん

### 相撲部 団体



部活動の詳細については宮北ホームページにて  
アドレス <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/fujinomiyakita-h/home.nsf/>

### ●主な就職先

アコレ株式会社・アサヒ飲料株式会社富士山工場・アリメント工業株式会社・アルフレッサホールディングス株式会社・五十鈴中央株式会社・いなば食品株式会社・医療法人社団 顕正会・エリエールプロダクト株式会社静岡工場・大場機工株式会社・株式会社大塚商会・株式会社金森産業・株式会社共立メンテナンス・株式会社コバヤシ・株式会社小林製作所・株式会社東海ヒット・株式会社ノダ清水営業所・株式会社望月鉄工所・スターバックスジャパン株式会社・ダイオーロジスティックス株式会社・田子浦事業株式会社・タマチ工業株式会社西富士工場・椿田工業株式会社・テルモ株式会社・東芝キャリア株式会社・トヨタ自動車株式会社・日本郵便株式会社・富士伊豆農業協同組合・富士信用金庫・富士宮通運株式会社・富士フィルム静岡株式会社・前川レジャーシステム朝霧営業所・みやはら歯科医院・静岡県警察・自衛官・税務職員・富士市消防・富士宮市役所